



第1回学校評価の結果を受けて～結果及び改善策、学校としての方針等【その2】

Ⅳ 健康な体づくり・学校安全・危機管理

児 童：あなたは、感染症や熱中症に気をつけながら、休み時間に運動や外遊びをしていますか【70%】

学校が最も大切にしなければならないことの一つに「子供の命と、安全安心を守り通すこと」が挙げられます。そのため、学校施設の安全確保、感染症や熱中症等への対応については、十分に配慮をしながら、運動に親しむ機会を保証したり、体力を向上させる取り組みを行ったりしています。熱中症警戒アラート発令等で、外遊びが制限されることが多い時期の調査であったため、児童の数値は低くなっていますが、どの学年の児童も運動や外遊びが好きなようです。涼しい日などには、多くの児童が校庭で生き生きと活動しています。また、体育館にエアコンが設置されたことから、WBGT（暑さ指数）31以上の日または熱中症警戒アラート発令時には、昼休みに体育館を開放することになりました。全学年が入ることはできないので、1年生から順にローテーションで使用しています。運動や外遊びには、体力、運動能力、積極性、コミュニケーション能力の向上など、たくさんの効果があります。引き続き安全確保に努めながら、運動や外遊びを推奨していきたいと考えています。

保護者：お子さんは、好き嫌いをしないで3食食べるなど、健康的な食生活を送っていますか。【62%】

「食育」とは、子供たちが様々な経験を通じて「食に関する正しい知識」と「よりよい食を選ぶ力」を身に付け、健全な食生活を送れるようにするための教育です。学校では、給食と関連付けながら、子供の健康状態や学力、体力の向上を図るために、食育を推進してきています。そんな中で、児童で約20%、保護者では約40%が健康的な食生活を送れていないと答えていることが気になります。1日3食きちんと食事をとることができれば、生活リズムが整うだけでなく、必要な栄養素も摂取しやすくなります。特に、1日のエネルギー源である朝食を抜くと、知能面や精神面、体力面で様々な悪影響が出ることがわかっています。食育は日々の家庭生活の中で行うことが重要です。子供たちの十分な栄養と睡眠の確保など、健康的な生活が送れるよう、ご家庭での見守りをお願いします。

第1回学校評価を終えて

第1回学校評価の分析等は以上となります。さらに詳しい結果につきましては、学校 Web ページのトップページから確認をお願いします。

二学期末、12月に第2回学校評価を実施する予定です。第1回からの変容を確認するため、質問項目は同じものになります。第1回の結果をもとにして、校内での改善に取り組み、プラスの変容が図れるように努めていきたいと思えます。ご家庭につきましても、評価項目をもう一度見直していただき、家庭内で対応できる事項については、日常的に意識をしながら、お子さんへの声かけや支援をしていただけたらありがたいです。

子供たちの教育は、学校だけでなく、学校・家庭・地域社会が、それぞれの役割を分担しながら、連携して行われることが重要です。社会に「開かれた学校」となり、家庭や地域に働きかけを行いながら、ともに子供たちを育てていくという視点に立った学校運営を心がけていきたいと考えています。そのために、保護者や地域の皆様に、学校としての考えや教育活動の現状、子供たちの様子などについて、できるだけ丁寧に細かく伝えていきます。各学年で発行している学年通信では、子供たちの様子、月の予定や準備が必要なもの、集金等についてお知らせしています。学校長が不定期に発行している学校通信では、学校の指導方針や子供たちに対する思いなどを、できるだけタイムリーに（その場、その時に）伝えられるようにしています。また、学校 Web ページでは、「活動の様子」（坂東小学校日記）を毎日発信しています。こちらでは、日常のちょっとしたシーンを切り抜いて紹介していますので、学校の空気感や子供たちの様子が伝わるはずです。これらをすべて見ていただき、それでも「情報が伝わってこない」「学校の様子が分からない」と感じる方がいましたら、どのような情報発信をしてほしいのか、ぜひご意見をいただけたらと思います。保護者や地域の皆様、関係機関の意見を十分に聞いて、一層の連携強化に努めていきます。引き続き、学校教育へのご理解とご協力をお願いします。

